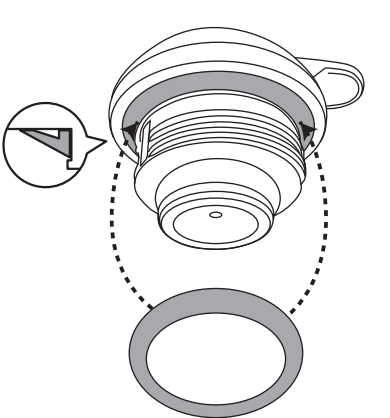


パッキンの取り付け方

正しく取り付けしていないと
もれの原因となります。

お手入れなどで、パッキンを取りはずした後は、次の内容を読んで正しく取り付ける。

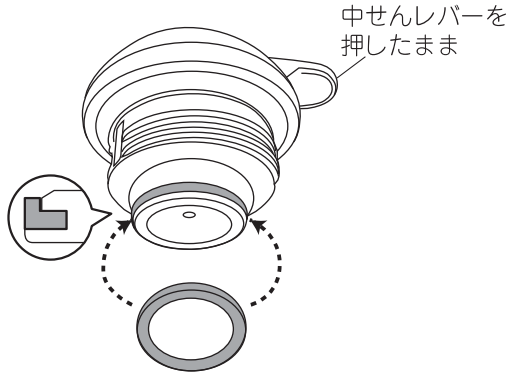
中せんパッキンの取り付け方



中せんセットの中央の溝に
上下方向に注意してはめ込む。

※正しく取り付けないと、飲みものがもれる原因となります。

バルブパッキンの取り付け方



中せんバルブの上に
上下方向に注意してはめ込む。

赤サビ状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質や不純物などにより本体内部内に「赤サビ状の斑点」が出たり「水アカ」が付着することがあります。このような場合は、以下の手順でお手入れしてください。

- ① 規定量の熱湯にクエン酸を約10g加える。
- ② 約3時間後に柄のついたスポンジブラシなどで内面を洗い、水で十分にすすぐ。
- ③ 十分に乾燥させる。

- ご使用前、およびお茶や糖分を含んだものなど、湯(水)以外のものを入れてご使用になった場合には、十分にお手入れをしてください。においを防ぎ清潔にご使用いただけます。
- 他のものと一緒にお手入れするときは、製品に傷がつかないようにご注意ください。

修理を依頼される前に

次の項目について点検をおこなってください。いずれの場合にもあてはまらない場合は、お客様相談窓口へご相談ください。

症 状	点 検 す る と こ ろ	処 置
■中せんセット からもれた	飲みものを入れすぎていませんか。	飲みものは規定量までにしてください。 (→P3②参照)
	中せんセットが確実にセットされていますか。	確実にセットしてください。
	中せん内部に飲みものが残っていませんか。 本体を傾けた状態で注ぐと、中せんの内部に少量の「水滴」が残ることがあります。	注いだ後は、本体をまっすぐに立ててから、 2～3秒後に中せんレバーを離す。
	パッキンがはずれていたり逆向きに取りつけられていたりしませんか。	パッキンの取り付け位置と向き、浮きがない ことをお確かめください。
	中せんやパッキンは、損傷・消耗していませんか。	別売の交換部品をお買い求めください。
	ポットの性能を保つため、中せんに空気穴をあけています。中せんレバーを押さずに傾けても、注ぎ口から飲みものがもれることがありますのでご注意ください。 食器乾燥機や食器洗浄機などを使ったり、煮沸していませんか。	
■飲みものが出 ない、出にくい	中せんセットが確実にセットされていますか。	確実にセットする。
	飲みものを入れすぎていませんか。	飲みものは規定の量までにしてください。
	■中せんレバーが 押せない	
■本体内部が 変色した	汚れはないですか。	クエン酸をお使いください。
	斑点状の赤いサビはないですか。	水に含まれる鉄分などが付着したものです。 定水量の熱湯にクエン酸を約10g加え、約3時間後によく洗ってください。(→P5参照)
	ザラザラしたものはないですか。	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。 定水量の熱湯にクエン酸を約10g加え、約3時間後によく洗ってください。(→P5参照)
■保温(保冷) が効かない	熱い(冷たい)飲みものを入れていますか。	熱い(冷たい)飲みものを入ってください。また、あらかじめ本体内部を予熱(予冷)しておくと効果的です。
	飲みものの量が少なくないですか。	飲みものが少ないと、十分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。飲みものの量を多くすると効果的です。
	本体がへこんでいませんか。	お買い上げの販売店にご相談ください。
■異臭がする	本体内部や中せんに汚れが付着したり、飲みものを長時間入れたままにいませんか。	ご使用後はきれいに洗い、十分乾燥させてください。 異臭がとれない場合はクエン酸をお使いください。
■プラスチック部分 に線状や波状の ように見える箇所 がある	樹脂成形時に発生する跡で、使用上の品質に支障はありません。	

※中せんセットは消耗品です。使用後半年から1年を目安にご確認ください。

アフターサービス部品について

本取扱説明書に記載されている製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年となっております。その他、製品に関してのお問い合わせにつきましては、お買い上げの販売店もしくはピーコック魔法瓶工業株式会社のお客様相談窓口にてご確認ください。

消耗部品のご購入について

製品型名・容量・色柄・部品の正しい名称をご確認のうえ、下記方法でお求めください。
(製品型名は製品底面に貼ってあるシールに記載されています)

- ① ホームページ…………… トップページの交換用部品販売からお求めください。
(取扱部品が限られておりますが、ご了承ください)
- ② 販売店…………… ピーコック製品を取扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③ お客様相談窓口……… お電話もしくはFAXにてお申込みください。

部 品 名	
AHT型	中せんセット (中せん・中せんパッキン・バルブパッキン)

※各消耗部品については、各部のなまえの項目をご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.the-peacock.co.jp>

お客様相談窓口



0570-094891

●受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00
月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

●ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ
06-6453-9489

●FAXでのお問い合わせ FAX番号 06-6453-9589
製品の型名(品番)・お問い合わせ内容と、お客様のお名前・ご住所・
電話番号・FAX番号を記入のうえ、FAXでお問い合わせください。



ピーコック魔法瓶工業株式会社

本 社 〒553-0002 大阪市福島区鷺洲5丁目12番20号

Peacock

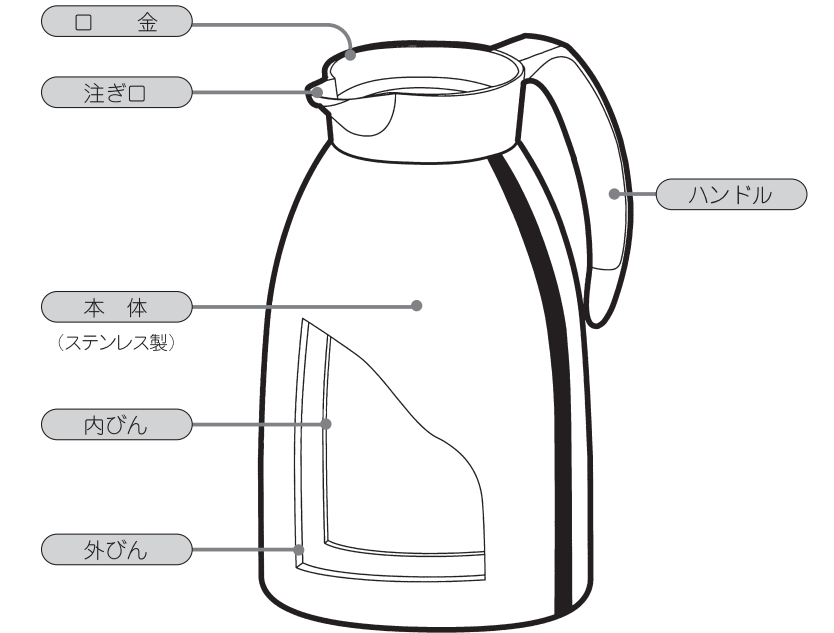
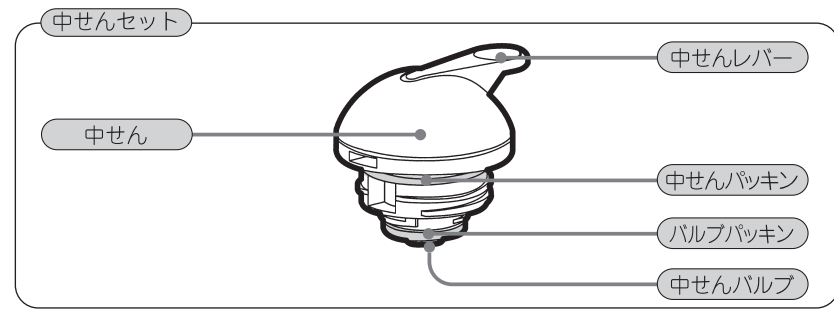
ステンレス製まほうびん (ハンディポット)

AHT

取扱説明書

このたびは、ピーコックスステンレス製まほうびんをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。ご使用前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください

各部のなまえ



説明書中のイラストは、実際のものと異なる場合があります。

後々のため、この説明書を大切に保管してください。①

必ずお守りください

もれやあふれはやけどや他のものを汚す原因となります。

飲みものの保温・保冷以外に使用しない

次のものは絶対に入れない。

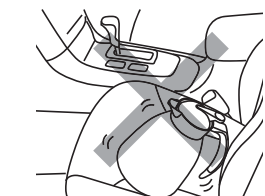
- **ドライアイス・炭酸飲料など**
本体内の圧力が上がり、中せんセットがあかなかたり、飲みものが吹き出たり、部品が破損して、けがのおそれ。
- **みそ汁やスープなど、塩分を含んだもの**
サビ・保温（保冷）効果の低下の原因。
- **牛乳・乳飲料・果汁など**
腐敗・変質・サビの原因。そのまま長く放置した場合、腐敗・変質によりガスが発生して、本体内の圧力が上がり、飲みものが吹き出たり、部品が破損してけがなどのおそれ。
- **果肉・お茶の葉など**
もれなど故障の原因。



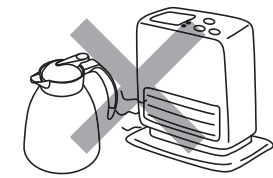
乳幼児の手の届くところには置かない。またいたずらに注意する。
やけど・けがなど危険。



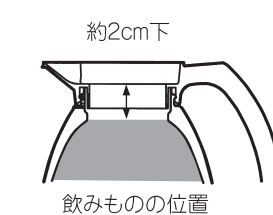
自動車に乗せて使用しない。
やけどをしたり、車内や衣服を汚す原因。



こんな場所には置かない。
ストーブやコンロなど、火のそばや直射日光のあたる場所では使用しない。変形・変色の原因。

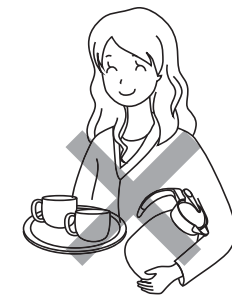


飲みものの量は、図の位置の規定量までに
する。
もれ・あふれ・やけどのおそれ。



持ち運びの際には
ハンドルを持つ。

- 傾けたり、横抱きしたりしない。
やけど・汚れの原因。
- 中せんセットや中せんレバーを持って運ばない。
落とすと危険。
- 中せんレバーを押した状態で運ばない。
もれややけどのおそれ。

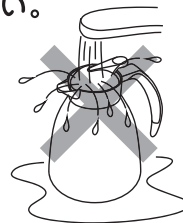


倒したり、落したり、ぶつけたり、強い衝撃や振動（特に上下の振動）を与えない。
びん破損の原因。
お湯が出てやけどのおそれ。



- 中せんセットは確実にセットして使用する。
中せんセットが落下して飲みものがこぼれたりやけどのおそれ。
- 飲みものを入れたときは、横転させない。
飲みものがもれることがあり危険。
- 傾けた状態や顔の近くで中せんレバーを押さない。
飲みものや水蒸気が勢いよく出て、やけどなどのおそれ。

本体の丸洗いはしない。
水が侵入し、サビや他のものを汚す原因。



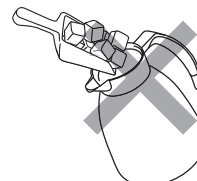
- 熱い飲みものを入れて使用するときは、本体を急に傾けずゆっくりと注ぐ。
やけどなどの原因。
- プラスチック袋（製品袋）を頭から被ったり、顔を覆ったりしない。
窒息するおそれ。
- 改造や分解修理はしない。
故障や事故の原因。

ご注意とお願い

- 熱いやかんを口金に触れさせない。
傷・変形・転倒してやけどやけがの原因。



- 氷を入れる場合は先に飲みものを入れ、小さく砕いた氷をポットに傾けてすべらせるように入れる。
傷・変形の原因。



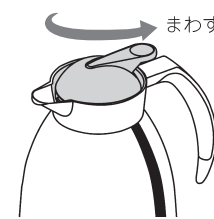
- 飲みものを長時間保存すると腐敗するおそれ。
また生もの・乳飲料など変質・腐敗しやすいものには使用しない。
- 熱いお茶を入れて保温した場合、お茶の色が変わることがあります。
- 使用後は必ず中せんセット、内びんをきれいに洗う。

ご使用方法

ご使用前に内びん、中せんセット、口金は十分お手入れしてください。

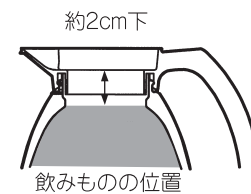
1 中せんセットをはずす

中せんセットを矢印の方向にまわしてはずす。

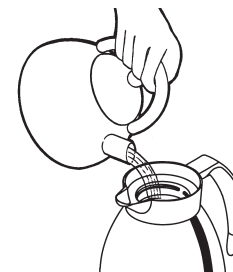


2 飲みものを入れる

直接、内びん内に飲みものが落ちるように入れる。
※熱いやかんを口金に触れさせないでください。

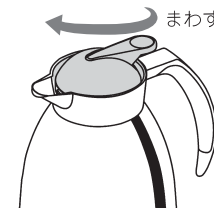


※飲みものの量は、図の位置の規定量までに
する。
入れすぎると注ぎ口から吹き出すことがあります。
※保温（保冷）する場合は、あらかじめ少量の湯（冷水）を入れて1分程度予熱（予冷）するとより効果的です。



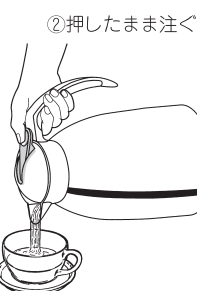
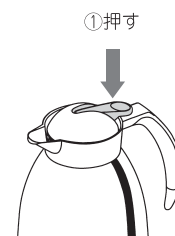
3 中せんセットをしめる

中せんセットは最後までゆっくり確実にしめる。



4 飲みものを注ぐ

- ① 本体をまっすぐに立てた状態で中せんレバーを押す。
- ② 中せんレバーを押したまま本体をゆっくり傾けて注ぐ。



5 注ぎ終わったら

中せんレバーを押したまま、本体をまっすぐに立てて置き、2～3秒後に中せんレバーを離す。

※本体を傾けた状態で中せんレバーを離すと、中せんの内部に飲みものが残り、持ち運ぶときなどに、水滴がもれる原因となります。



お手入れの方法

- ◆ ご使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆ お手入れをするときは、やわらかいスポンジ以外は使用しない。
- ◆ においを防ぐため、こまめにお手入れをする。

本体外側・中せんセット

湯か水をやわらかい布に含ませ、固く絞り、汚れをふき取る。
本体外側・中せんセットの丸洗い、つけ置き洗いはしない。

本体内側

柄のついたスポンジブラシなどできれいに内面を洗い、十分に乾燥させる。

パッキン

パッキンを中せんセットから取りはずし、ぬるま湯か水で丸洗いし、乾いた布で水分をふき取る。その後「パッキンの取り付け方」を参考にして、中せんに確実に取り付ける。
（パッキン表面にゴミなど付着していると、水もれの原因）

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

- 塩素系漂白剤は使用しない。
サビ・穴あきなど故障の原因。
- 本体外側は、漂白剤を使用しない。
- 本体内側に酸素系漂白剤を使用する際は、中せんセットを取りつけない。
本体の内圧が上がり、中せんセットが飛び出すなど危険。
- シンナー・ベンジン・金属たわし・たわし・みがき粉・クレンザー・化学ぞうきん・台所用以外の洗剤などは使用しない。
傷・サビなど故障の原因。
- 本体・中せんセットの煮沸および食器洗浄機、食器乾燥機などの使用はしない。
傷・サビ・変形・もれなど故障の原因。
- 本体は丸洗いしない。
- 本体のつけ洗い（水中に放置）はしない。
- 長時間ご使用にならないときは、よくお手入れをして汚れを落とし、十分乾燥させて高温多湿をさけて保管する。